

りんどう シニアクラブ川西

会員ふれあいの広報紙

健康 友愛 奉仕



2024.01

52



川西市老連ホームページ

【発行】川西市老人クラブ連合会 川西市中央町12-1川西市福祉部 地域福祉課内 ☎(072)740-1174
【編集協力】株博報社 大阪市平野区喜連西 4-6-69 ☎(06)6797-0212



川西市老人クラブ連合会
会長 岡田 謙介

新年のごあいさつ

皆さま新年あけましておめでとうございます。

素晴らしい新年をお迎えになりましたでしょうか？

令和6年、辰年の年頭にあたりごあいさつを申し上げます。

ここ数年私たちを悩ませ続けた新型コロナウイルス感染症が今年の5月に、感染症第2類から第5類相当に位置付けされ、私たち川西市老連は、細心の注意を払いながら行事を施行しましたが、冷や冷や・びくびくしながらの1年でした。

また、皆さまもご存知の通り、私たち市老連も、市から補助金等の見直しの洗礼を受け、令和6年度にも市から独立して、事務局をキセラ川西プラザ福祉棟にある事務所に移して全てを自前で賄っていくスタイルになり、家賃も令和8年度から支払わざるを得なくなりますし、行事を行うにしても令和7年度から減免措置の適用が難しくなります。

令和6年度は移行に対する準備期間として重要な1年になると思われませんが、会員の皆さまにも色々ご不便・ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

現在、市老連会員数は3055人と激減し、市老連が直面している喫緊の課題は、会員の増強と役員への成り手の育成ですが、これも皆さま方のご協力なくしてはこの問題を解決することはできません。

会員の増強につきましては、会員の皆さまお一人お一人が身近におられる非会員さまに対して、直接市老連を口コミで紹介していただき、楽しさ・面白さ・お得感をお伝え下さることが、新入会員を増やす重要な方法であると確信しております。そして、市老連の窮状を理解し、立て直しの支援をしていただける方をご推薦下さるようお願いいたします。

市老連の全会員で今後の在り方を検討して、進む道を決め一丸となって進めれば必ず道は開けると確信しておりますので、ご協力を心よりお願いいたします。

令和6年が皆さま方にとりまして素晴らしい1年になりますよう祈念いたします。

令和5年度 市長との懇談会



1月16日(火)、午前11時より越田市長と市老連三役(5名)との懇談会を開催しました。

はじめに、現在市が進めている「補助金等の見直し」に対し、岡田会長から市

老連として以下2点のお願いをいたしました。

- ①令和6年度からの事務局移管に伴う、必要な事務機器購入等費用の補助を行うこと。
- ②令和7年度以降も、施設利用における使用料の減免措置の適用を引き続き行うこと。

それに対し、市長は

- ①補助金は団体等の運営のためではなく、具体的な取り組みに対し補助を行うということが基本的な考えであるため、事務機器購入等費用について、市が新たに補助するという考えはない。
 - ②自団体の会員のみでの活動は会費で運営してもらうものであり、減免の対象外と考える。ただし、市老連として、広く市民を対象とし市民の利益になるような事業を実施する場合、それは市として減免の支援をするつもりである。
- と回答されました。

上記を受け、市老連も事業の見直し等を検討していく必要があると強く思いました。

新年互礼会



岡田会長



越田市長



大崎市議会議長



高塚福祉部長

令和 6 年 1 月 17 日(水)、アステホールにて新年互礼会が盛大に開催されました。

はじめに岡田会長が、「本日は 29 年前に阪神・淡路大震災が発生した日でもあります。1 月 1 日に発生しました能登半島地震で被災された方々に哀悼の意を表します」と述べられ、続いて、令和 6 年度より、川西市老連が市から独立し、事務局をキセラ川西福祉棟にある事務所に移す件や、今後の会員増強、市老連活動への協力を参加者の方々に仰ぎ、新年のあいさつとなりました。

その後、大崎市議会議長のあいさつ、高塚福祉部長の紹介があり、藤田副会長の乾杯の音頭とともに、会食がスタート。しばし歓談を楽しんだ後、川西火打雅楽会の方々による「壺超調 賀殿急」の演奏がはじまり、皆さん美しい音色に耳を傾けました。途中、遅れて越田市長も参加され、あいさつを述べられました。

おいしい食事に舌鼓、美酒でほろ酔いと、皆さん新たな気持ちで新年を迎え、明日への活力となる 1 日となりました。



藤田副会長による乾杯の音頭



美酒に酔いしれる参加者



川西火打雅楽会の優美な演奏



令和5年12月20日(水)、アステホールにて単老会長会議が開催されました。

岡田会長は最初のあいさつで「市の補助金等見直しにより市老連は厳しい時代を迎えますが、皆さまのお力添えで少しでも会員数を増やしていきたい」と述べられ、そのための施策として、まだ市老連のことや活動内容をご存じない方に向けての『口コミ作戦』や、『お試し会員』の勧誘などへの協力を求められました。

続いて、川西警察署生活安全課の中川警部補、大本巡査長から特殊詐欺についての講話が行われました。さまざまな詐欺の事例と防犯対策が寸劇を交えて紹介され、各单位会長も真剣な表情で話に聞き入っていました。

次に、令和5年度兵庫県老連会長表彰(育成功労者)にかかる表彰式が執り行われ(表彰者名は下記記事に掲載)、前田副会長から川西市の補助金等の見直しと、それによる市老連への影響、今後の方針が述べられました。各単老会長からも活発な意見や質問があり、大変有意義な会議となりました。

令和5年度 兵庫県高齢者の集い

令和5年9月14日(木)、兵庫県公館大会議室において、令和5年度兵庫県高齢者の集いが開催されました。

はじめに、オープニングセレモニーとして、川西市の「マリーエ フラ アウアナ」によるフラダンスが行われ、会場から大きな拍手が送られました。

休憩後、式典が開催され、物故者への黙祷、片山副知事と兵庫県老人クラブ連合会中村会長からあいさつ、来賓祝辞として、徳安県議会副議長のあいさつがありました。

次に、知事表彰に進み、「高齢者特別賞」「老人クラブ育成功労者」「優良老人クラブ」の表彰が行われ、続いて、兵庫県老人クラブ連合会会長表彰では「老人クラブ育成功労者」「優良老人クラブ」「優良市町老人クラブ連合会」「仲間づくり優良老人クラブ・仲間づくり優良市町老人クラブ連合会」「永年勤続職員」「伝達 全国老人クラブ連合会「活動賞」と表彰が行われました。

表彰式後は県老連理事、女性・若手委員会委員長の水田光代さんが大会宣言を行い、式典は無事終了しました。

活動事例発表では芦屋市と相生市から会員増や、新たな老人クラブ創設への取り組みなど述べられ、質疑応答後、生安福祉部長が全体の総括を行いました。最後は、県老連会長代理小松忠重さんからの閉会あいさつがあり、大会は成功裏に終了しました。



令和 5 年度 シニアの集い

9 月 13 日(水)、令和 5 年度シニアの集いが、アステホールにて開催されました。池田呉服座「大衆演劇舞踊ショー」(出演:笑窪さん)、大道芸人たつきゅうさんのアトラクションで大盛り上がり! その後、「青い山脈」など全員で合唱し、次いで踊りの会りんどうが中心となり、会場に大きな踊りの輪ができました。最後はくじ引きで皆さん素敵な商品をゲット! 大会は成功裏に終了しました。

ニアの集い さあ!友達をつくら
主催 川西市老人クラブ連合会

踊りの会りんどう

岡田会長あいさつ

大道芸人 たつきゅうさん

全員で合唱

池田呉服座 笑窪さん

くじ引き

川西市老連ホームページの開き方について



ホームページ (HP) を開く手順につきましては、以前より少し簡単になりました。その操作手順を以下に説明いたします。

【パソコンの場合】
 任意のブラウザ (Google、Edge、Firefox 等) の検索窓に「りんどうシニアクラブ」(「元気な熟年仲間、または「川西市老連HP」) と入力し Enter キーを押すと (または検索マークをクリック) 検索結果のトップに「元気な熟年仲間の集い!!!rindou-senior-clubs ページ!」の文字が表示され、この文字をクリックすると川西市老連の HP トップページが開きます。

りんどうシニアクラブ
検索

<https://rindou-senior-clubs.jimdofree.com>

次に開く際の手間を省くため、開いた HP のショートカットアイコンをパソコンのデスクトップ上 (または任意の場所) にお作りください!!

【ショートカットアイコンを作る手順】
 HP の URL (住所) を左クリック (文字反転) ➡右クリックでコピーを選択、画面を×で閉じ➡デスクトップ上で右クリック、ショートカットを選択➡項目枠へ URL を右クリックで貼り付ける ➡次へ・完了をクリック➡デスクトップに表示されるアイコンの名前を「市老連 HP、等」に変更

【スマホの場合】
 ブラウザの検索窓を使う場合はパソコンの手順と同じです。ただし、スマホの場合はスマホの写真機能を使って、右下の QRコードを読み取ることで HP を開く方が簡単で一般的です。QRコードを使った場合の手順は以下の通りです。

【スマホ (iPhone) で HP を開く手順】
 カメラを開き QR コードにかざす➡出現する URL 「Jimdofree」をタップ➡画面に HP 表示

【スマホ (Android) で HP を開く手順】
 Google レンズを開き QR コードにかざす ➡出現する URL 「Jimdofree」をタップ➡画面に HP 表示 (ショートカットアイコンの追加はHPトップページを参照ください)



IT 推進部 川副 kawazoe.hiroshi@wit.ocn.ne.jp

令和5年度 ボッチャ大会

7月25日(火)、令和5年度ボッチャ大会がアステホールにて、97名参加のもと開催されました。

年齢、経験、関係なく誰もが楽しめるスポーツとして近年、プレー人口が増えています。

大会は1チーム9名の団体戦で行われ、参加者はしっかりと狙いを定め、仲間と談笑しながら、プレーを楽しみました。



【大会結果】

優勝 大和友愛クラブ・見野楽友クラブ(混成チーム)
準優勝 南花屋敷喜楽会
第3位 東方山の手クラブ

第1回 モルック大会



9月19日(火)、第1回モルック大会がキセラ川西せらぎ公園にて、65名参加のもと開催されました。

※フィンランド発祥のモルックは、「モルック」と呼ばれる木の棒を投げて「スキットル」と呼ばれる数字が書かれた木の棒を倒すスポーツです。

【大会結果】

優勝 混成チーム(久代西町・北陵深山会・久代3ファインクラブ)
準優勝 南花屋敷喜楽会
第3位 北陵深山会

第18回 ゴルフ大会

9月25日(月)、能勢カントリー倶楽部において第18回川西市老連ゴルフ大会が開催され、49名(男性45名、女性4名)が参加しました。イン・アウトの2コースに分かれ、両コース9番ホールまでの計18ホール。気持ちの良い天候の中、皆さん日頃の練習の成果を十分に発揮しました。

終了後、クラブハウスで表彰式が行われ、上位入賞者をはじめ、さまざま方々に賞が贈られました。



上位入賞者の皆さん

【大会結果】→選手名右はネット、ハンドの順 ※敬称略
優勝 入江 光俊(けやき坂ゆめくらぶ)71.0(24.0)
準優勝 庄田 徳男(石道老人クラブ)72.6(8.4)
第3位 岡田 光治(東多田東寿会)72.8(25.2)



令和5年度 女性部バスツアー実施

女性部のバスツアーが、12月7日に実施されました。「丹後歴史探訪とグルメ昼食」をテーマに、最初は綾部市にあるグンゼ博物館に行きました。

グンゼと言えば、下着や靴下、ストッキングが有名ですが、現在ではプラスチックや電子部品の分野に進出、さらには医療部門にも幅広く事業の展開をしています。

展示されている昔の商品を見ては、皆さん懐かしそうに会話も弾んで楽しんでおられました。

昼食も、お刺身などのお料理に大満足、お腹いっぱい頂きました。

午後からは、国の重要文化財に指定されている赤レンガ倉庫の見学へ。舞鶴港では、珍しくイージス艦など、普段見られない艦船を車窓から見ることができ、とてもラッキーな日になりました。

皆さんお楽しみのとれとれ市場では、しっかりとお買い物をし、最後まで楽しい一日を過ごすことができました。

参加された皆さま、お疲れさまでした。



グンゼ博物館



舞鶴赤レンガ倉庫

川西市の補助金等の見直しについて現状報告

◎ 12月の単老会長会議で報告された内容の要約は次の通りです。

現在、市において①全ての補助金 ②団体事務局事務への人的支援 ③経済的支援の性格を有する減免 ④土地・建物の無償貸与等の見直し を実施しており、市老連への影響も出てきます。

市老連として①事務移管に必要な事務機購入等の費用に補助を行うこと ②施設利用における使用料の減免措置の適用を引き続き行うこと、の2点について市長へお願いしました。

市老連への影響は次の通り

- ・ 令和 6 年度からの変更
 - ☐ 団体事務局事務が市老連へ移管される。事務局の所在はキセラ川西プラザ 2F の事務所となる（現在は市役所の地域福祉課）。
- ・ 令和 7 年度からの変更
 - ☐ 市老連の行事開催にあたり施設使用料の負担が発生する（現在は無償）。
- ・ 令和 8 年度からの変更
 - ☐ キセラ川西プラザ 2F の市老連事務所の使用料について、75% 減免に変更され、25% 分負担が発生する（現在は無償貸付）。

単老への影響は次の通り

- ☐ 市老連の行事開催にあたり施設使用料の経費が発生するため、行事の見直し。具体的には参加費の値上げやニーズの低い事業については統合や廃止を検討。
- ☐ 市から単老への補助金 96,000 円のうち加入促進の 6,000 円、および小規模クラブへの 24,000 円の見直し。具体的な見直し内容は未定。





8月11日(金) アステホールにおいて第8回カラオケ発表会が開催され、80名が出演しました。はじめに「青い山脈」の大合唱でスタートし、艶やかな衣装に身を包んだ参加者がつぎつぎと美声を披露。客席からは終

始大きな声援が飛びかい、祝日ということもあり、ご家族やお孫さんの姿もちろほら見られる中、大盛り上がりとなりました。

※写真はランダムに選ばせていただきました。



地 区 だ よ り

加茂小地区

加茂桃源クラブの年中行事



健康体操



民謡踊の稽古

加茂桃源クラブの年中行事について、紹介します。

毎年 1 月を除き、集会所において加茂桃源クラブの主催で茶話会を月 1 回・第 3 土曜日に午前 10 時より 12 時まで、カラオケ、時にはダーツを開催して楽しんでいます。

月の第 3 土曜日を除き、月 3 回午後 1 時 30 分より、約 1 時間 30 分ほど、民謡踊などの稽古をしています。

毎年夏の 7 月中旬より、8 月中旬まで、約 20 ~ 23 日間、団地の広場でラジオ体操を実施しています。

今年も年の暮れか年明けに、加茂桃源クラブとしての年の慰労会を催し、恒例となっています。

その他としてクラブで交流できることがあれば、鋭意努力していきたいと思っています。

(加茂桃源クラブ 副会長 柴村 友康)

加茂小地区

「るり溪温泉」ハイキングを楽しみましょう!

やかな行楽日和を迎え参加者 69 名の皆さまは、10 時出発を今か今かとバスの到着を待っていましたら、るり溪の担当者から交通事情で 30 分程度遅れますとのハプニングが発生しました。がっかりすると同時に皆さまへの連絡に悩まされましたが、温かいご理解をいただき和みました。

現地には 12 時前に到着し、即ランチタイムへ。バーベキューで食材を焼き、飲みながら、おにぎりをつまむ方など、皆さまアウトドア体験を楽しみました。宴会も進み午後 1 時過ぎからは近くの紅葉を見に散策したり、温泉(天然温泉)へと足を運んでいました。

朝の出来事はすっかり忘れていましたが、皆さまには大変ご迷惑をお掛けしましたこと深く反省し、二度とないよう業者との連絡を密にしたいと思います。全員無事、午後 4 時過ぎに旅を終えました。皆さまお疲れさまでした。

(加茂小地区老連 会長 藤田喜志夫)



清和台けやき坂地区

第4回SKIシニアゴルフ大会盛況!!



清和台・けやき坂地区老では、昨年度来より「S(清和台) K(けやき坂) I(石道)シニアクラブゴルフ大会」事業を行っています。

この事業は、3 単老の会員交流事業として、昨年度来より始めたもので、はや 4 回目を数えました。昨年度末の初回は、3 単老の会員のみで開催しましたが、第 2 回目からは、会員間

交流の本旨に会員拡充策の趣旨を加え、各単老未加入者にお声掛けしての大会として、3 ~ 4 月の間隔で実施しています。

第 4 回目は、10 月 23 日(晴天)に宝塚けやきヒル C C での開催で、最高齢 84 歳 10 カ月の男性を筆頭に、女性 4 名および未加入者数名を含む 70 歳以上の元気シニア総勢 22 名の大会となりました。

プレーを終えての表彰式・懇親会では、優勝者には優勝カップ(持回り)と豪華賞品、以下準優勝、3 位、5 位、トビ賞(5 トビ)、BB 賞、参加賞(全員に玉子)を授与し、閉会時には、「次はいつ・何処でや?」「寒てもええで!」など次回を急かす盛況の内の大会となりました。

ちなみに、優勝者のスコアはグロス 80、ネット 68.8 でした。

(石道老人クラブ 会長 庄田 徳男)

地区だより

大和地区

月例懇談会の開催



大和友愛クラブでは、毎月第1土曜日に会員の文化的知識欲を刺激したり、体力向上を期待して月例懇談会を第1自治会館で(午前10時~正午まで)開催しています。

演題はさまざまですが、会員や専門家によるさまざまな講演・友愛クラブのサークル活動の発表・健康体操などです。元来、会の最後は飲食を共にして交流の場としても活動していたのですが、相変わらずコロナウイルス感染者の高止まりが続いている状況でもあって、入館時には手指の消毒とマスク装着の励行を続け、飲食は禁止して開催しています。

9月の月例懇談会は、2日出に開催しました。9月になっても猛暑が続いているにも関わらず、45名の参加者がありました。

友愛クラブ本部役員企画担当の吉森・植木氏による「おもしろ風土記」の発表がありました。川西市や大和近郊に伝わる「九

頭龍伝説」「戸隠神社物語」などについて調査、結果はDVDに編集され詳細な報告がありました。関連するビデオも分かりやすく、楽しく興味をかき立たせるものがありました。

資料集めや作成のご苦労もあったようです。例えば、市内各地に散在する戸隠神社の所在を確かめるために、細い山道を車で走り苦労されたそうです。

「きんたくん」体操が後半で予定されていましたが、兵庫県警から特殊詐欺が大和地区内で数十件報告されたため、急きょ変更して緊急のお知らせとして詐欺対策のビデオと全会員に配布予定のパンフレットの紹介がされました。(大和地区老連 会長 中田 弘一)



文化部活動報告



令和5年10月12日(休)から13日(休)、2台の観光バスに68名が分乗し、小豆島にて川西市老連親睦一泊旅行を実施しました。

1日目は淡路島を縦断し、小豆島の寒霞渓展望台を見学。小豆島国際ホテルに到着後、ホテル前のエンジェルロードを散策。翌朝6時、再び歩くことができました。天童よしみさんの「珍島物語」の歌詞と同様の光景を体感した次第です。宴会では13名のカラオケと、河内音頭、川西音頭、炭坑節の踊りで盛り上がりました。

2日目は二十四の瞳映画村、マルキン醤油、小豆島オリーブ公園、大坂城残石記念公園資料館を見学後、川西へと戻りました。参加者は終始会話を楽しみ、大満足の2日間を過ごしました。

令和6年度の川西市老連親睦一泊旅行でも、皆さまのご参加をお待ちしております。

11月17日(休)、みつなかホールにおいて実施予定の演芸発表会は、当会場のスプリンクラーが誤作動し、利用できなくなり延期となりました。令和6年2月から3月、再度計画いたします。延期となった今回の出演者の申し込みが15組と予定の半分でした。これでは開催できません。関係者の皆さまに演芸発表会出演者の募集申し込みにご協力いただきたく、お願い申し上げます。

(文化部長 越智 武司)

会員随想

地名散策

大和友愛クラブ 吉森 邦夫

川西の現在地に
移り住んで45年。
当初、大和団地だ
と紹介され高層住
宅を想像…。とこ



ろで「大和」という地名、「やまと」と称する所も何力所があるそうで、今回は地名について2、3記述させていただきます。

難読な地名では、猪名川町の「紫合(ゆうだ)」だと思います。かつては夕田、紫田、由布田などと表記され、語源は互助組織の「結」が開いた田「結田」だとする説が有力とのこと。

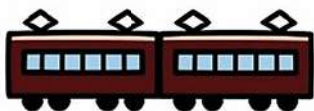
次は歴史にちなむ地名「鼓滝」です。かつては30メートルの落差ある滝が今の駅の近くにあり、鼓を叩くような音を立てていたといひます。神戸市や熊本県には実在の鼓が滝があります。

能勢電鉄鼓滝駅近くにもう一つ、歴史にちなむ地名で「矢問(やとう)」という所があります。ご存じ、清和源氏興隆の礎を築いた多田神社の祭神、源満仲にまつわるお話です。満仲公が大阪住吉大社に参拝の後、「これより汝の



住む所、北方に矢を射てよ」との神のお告げに従い矢を放ちます。矢の行く先を追い途中で出会った仙人に尋ねます。矢の行き先を問うたところ、そこが現在の地名「矢問」だそうです。矢はそこに住んでいた九つの頭を持つ龍、九頭竜(くずりゅう)に当たり、九頭竜が暴れたことで湖(沼)の水が溢れ多くの田畑が出来、これが現在の地名「多田」になったとのこと。

また、九頭竜が死んだ所は1988年まで「九頭死」という地名も残っていたそうです。九頭竜伝説として九頭竜にまつわる面白いお話もありますが、またの機会にさせていただきます。



2024



【広報部】

広報部長 夏目 幹也
副部長 坂下 享廉
曾我部英機

新年明けましておめでとうございます。今年是不幸にも能登半島地震で始まりましたが、被災者の方々は大変なご苦労をされているという報に接し、私達も「がんばるぞ!」という思いを強くしています。今年は皆さんにとっていい年でありますよう願っております。

【広報部一同】

文芸コーナー

俳句

白萩会

猫じやらし土地売りますの旗の襷せ

出口 民子

初音の会(鶯友会員)

門灯を点し高まる虫の声

小田嶋順子

秋まつり松明みだれ山男衆

岡田久美子

満月やおとぎ話の一夜かな

紀伊美恵子



大和友愛クラブ文芸部

北風に何処まで行くの白い雲

木村 郁子

秋立つや庭の葉っぱが落ちすぎる

夏目 世紀

ひと休み夕日に光る芒の穂

極楽 蜻蛉

一年の丹精みのり菊薫る

友愛 春霞

熊よけの銃声ひびく北の森

小出夫美子

養生訓もどきを壁にとろろ汁

桐木 文男

薄味のおせちの味に早やみとせ

小野いつ子

加賀鳶や梯子で競ふ出初式

大野 樹史

山寺の僧も加はる大根炊き

北河原清美

朝を歩す冬満月に背を押され

坂根 英生

妙見に長寿を感謝初詣

吉森 邦夫

ピンク見ゆ狭庭の雪の桜草

池田ツマ子

寒波きて一夜の内に花ダウン

河原 允子

いぬふぐりむらさきの花春近し

大澤 花風

初谷の川のせせらぎ春浅し

香川 撫子

春光の大池小鴨のつがふ昼

植木 打風

川柳

大和友愛クラブ文芸部

賽銭をはずんで祈るウクライナ

宮山 正年

知恩院の朝のおつとめ参加して

上西イツ子

妻の肩もめば手を添えネコ参加

居眠り古猫

食べ放題頑張りすぎて車酔い

光本 飯込

脳トレだ鍛えるはずがすぐ忘れ

川柳 好子

和歌

白萩会

藁を焼く

煙たなびき田中には

山鳩群れて

落穂ついでむ

高瀬喜代美



あけまして
おめでとうございます





久味山 圓通院
観音寺
(浄土宗)

住職 鈴木 裕之

観音寺としての正式な開山は文禄 4 年 (1595) 短鬚長巖大徳によるが、さかのぼること永禄 3 年 (1560)、渡辺小花右衛門 (蓮鬚友華居士) という熱心な観音信者が中山寺より観音像を貰い受け、仏堂を当地に建立。これを開基として現在に至る。

宗派は浄土宗なので本尊は阿弥陀如来。山門の正面に観音堂がある。手前に地蔵堂。

建物は昭和 43 年庫裏改築、昭和 60 年本堂改築 (旧本堂は明治 41 年造)、山門は阪神淡路大震災により倒壊、翌平成 8 年再建、観音堂は四本柱が創建当時 (永禄 3 年) の名残を残す。



山門



本堂

攝北観音霊場 33 所の内、第 7 番札所
御詠歌 よをのこす きりもなびきて ふしはらや
めぐむひたかし いなのかわかぜ

往古、西国 33 所巡礼者が、23 番の箕面勝尾寺から池田を通り 24 番中山寺へ行った街道筋にあっていた。寺内の地蔵堂に石地蔵が祀ってあるが、台石に右中山と刻んであるものを見ると道しるべであったと思われる。地蔵は北向き地蔵である。

観音堂に祀られる十一面観音菩薩は平安時代の作であり、平成 22 年に市の文化財に指定された。毘沙門天、不動明王を脇侍とした古風な様式であり、江戸時代には遠く大阪市内からも 33 所観音像の寄進を受けた記録が残っている。



本尊阿弥陀如来



観音堂



観音菩薩立像

久味山 圓通院 観音寺
【所在地】
川西市小花 1 丁目 17-15
☎ 072-758-2003